

# 第1学年 道徳学習指導案

1 主題名および内容項目 友情の尊さを理解し、真の友情を築こうとする。(2-③友情)

2 資料名 『くるみ』 Mr. Children (トイズファクトリー)

3 主題設定の理由

(1) ねらいとする価値

傷付くことを恐れ、簡単に同調する。自分の都合のいい相手とだけ付き合う。友人関係とはその様な浅はかな物だけではない。時には衝突することも必要である。

同調するだけ、遊ぶだけ、そのように単純なだけではない友情の定義について、今一度考えさせることができるのではないか。

(2) 生徒の実態

入学時から単級であるが、少人数の固定化したグループで行動する傾向にあり、たくさんの生徒とコミュニケーションをとることを苦手としているようだ。

決まった環境、人間関係の中にいることに安心している傾向が見られ、中学校を卒業したときに新しい環境に飛び込んでいくことができるかどうか不安である。

4 ねらい

映像『くるみ』に登場する人物の行動やストーリーから、友情の尊さに気付き、真の友情を築こうとする。

5 展開

	学習活動	教師の支援(留意点)
導入		・好きな歌手や、曲を聴くときの様子をたずね、本時の授業に関心をもたせる。
展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>・『くるみ』の映像を見て、登場人物についてのワークシートに答える。</li> <li>・再度、映像を見て、登場人物についてワークシートに整理する。</li> <li>・班に分かれて「友情」について大切なことを話し合い、画用紙に書いて発表する。</li> <li>・班に分かれて「絆の深さ」について話し合い、発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プロジェクターを使用して『くるみ』の曲を流す。</li> <li>・再度見るときは、登場人物の内面に注目させるよう働きかける。</li> <li>・映像のテーマが「友情」であることを確認する。</li> <li>・机間指導をする。</li> <li>・画用紙を班毎にまとめさせる。</li> <li>・質問に対して各班で考えさせ、自由に発言できるような雰囲気です話を進める。</li> </ul>
終末	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友情について今思うところについて感想を書き、発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・机間指導をし、可能なら2～3紹介して考えを深めさせる。</li> </ul>

6 評価 友情の尊さに気付き、真の友情を築こうとする意識を高めることができたか。